九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

Development of a novel scheme for cloud and precipitation in a global aerosol-climate model with satellite observations

道端, 拓朗

https://doi.org/10.15017/1866341

出版情報：九州大学, 2017, 博士（理学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

（様式６－２）

氏　　名	道端　拓朗		
論　文　名	Development of a novel scheme for cloud and precipitation in a global aerosol-climate model with satellite observations (衛星観測データを活用した全球エアロゾル気候モデルにおける新しい雲・降水スキームの開発)		
論文調査委員	主　査	九州大学	教授　竹村　俊彦
	副　査	九州大学	教授　岡本　　創
	副　査	東京大学	教授　渡部　雅浩
	副　査	東京大学	准教授　鈴木　健太郎
	副　査	長崎大学	教授　河本　和明

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本論文では､降水予報型の新しい雲･降水スキームを開発して気候モデルへ導入することよって、ドリズルおよび降水の３次元分布をシミュレートすることが可能となったほか、従来の気候モデルで過剰であった雲・エアロゾル相互作用を観測データと整合的な表現にすることに成功した。このことは、気候変動の解明・予測に対する多大な貢献となる。よって、本論文は博士（理学）の学位論文に値するものと認める。